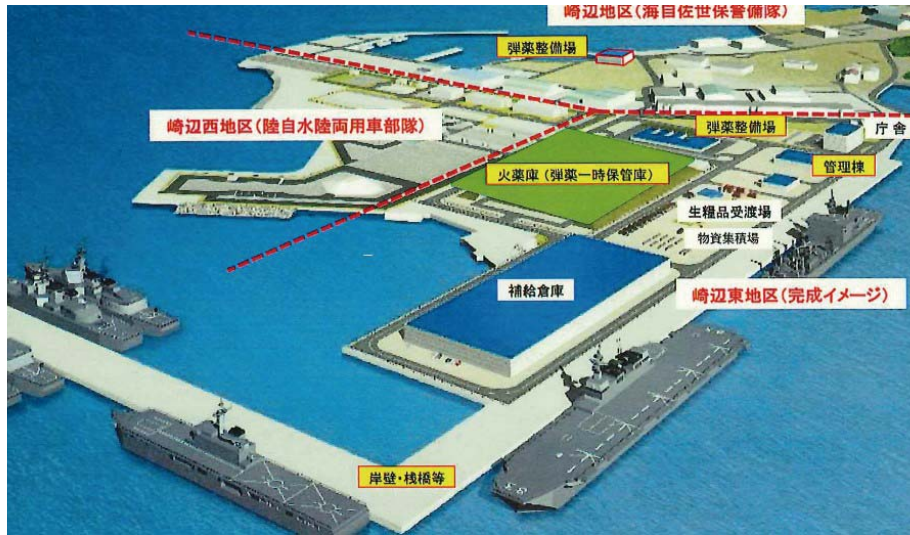


公有水面埋立てに関する意見の件



崎辺東地区の土地利用イメージ

1面のつづき

おける児童の変動及び見込み等が挙げられますが、このような状況下において、まずは、児童が学校生活を支障なく送ることができるよう、教室の確保等による環境整備を優先せざるを得ない事情があり、結果として、施設管理面における個別の課題等も考慮する中で、余裕教室の活用が難しくなっているという実態があるものと捉えている。

小田 今回の新聞記事に取り上げられた事案のように、今後、地域との関係性におい



て、従来からの運営が難しくなる場面も想定される中、児童の安全・安心やクラブの安定的な運営等の面を考慮すると、やはり余裕教室を含む学校施設の利用がより適当であ

り、促進していく必要があるのではないかと思うが、子ども未来政策を推進する観点での所見をお尋ねする。

子ども未来部長 今後の当該事業の展開にあたっては、受け皿整備といった量の確保から、運営面での質的な維持向上へと軸足をシフトしていく必要があるものと考えている。

そこで、当該事業を位置付ける「佐世保子ども・子育て支援事業計画」(計画期間：令和2年度から6年度の5か年)について、その中間見直しの時期に当たる令和4年度までを目途に、あらためて、事業展開に係る方向性を含めた検討を行い、一定の整理を図っていくこととしている。

また、今年度、放課後児童クラブに係るニーズ調査を実施し、詳細な実態の把握及び今後における見通し等の分析を行うとともに、学校再編を始め、公共施設の適正配置・再編による資産の有効活用等といった関連する取組を通じ、教育委員会等の関係部署との間でより実働的な連携を図りながら、係る方策の整理に繋げていくための検討について、さらに深めてまいりたい。

軍事的緊張を高める対応は控えるべき

提案理由

海上自衛隊による崎辺東地区の活用として、大型護衛艦や輸送艦等が係留可能となる大規模な岸壁等を整備し、併せて、陸上部分に補給倉庫等の後方支援施設を整備していく中で一定の用地確保が必要となったことから、公有水面の埋め立てを実施する。

反対の理由

崎辺地区に配置されている陸上自衛隊、水陸機動団は島嶼奪還作戦の遂行に特化した部隊である。

島嶼奪還作戦を実行する競争状態になれば、現在でも多

軍事的緊張を高める対応は控えるべき

くの基地を抱える佐世保市が標的になる危険性がさらに高くなる。そもそも、水陸機動団の主任務は島嶼奪還作戦であり、住民保護ではない。

また、南西諸島周辺地域への進出を活性化させる中国の覇権主義的行動に断固反対ですが、それは国際法と道理に基づき国際的批判によって、平和的に解決すべきであり、いたずらに軍事的緊張を高める軍事的対応は控えるべきであると考えます。

小田議員を除くすべての議員の賛成で可決されました。

幅広い業種への支援を迅速に

7月臨時議会で飲食店の支援決まる

7月臨時議会で飲食店の支援を行うことが決まりました。コロナ禍で大きな影響を受けている飲食店を支援することには賛成です。しかし、

他の業種も厳しい状況にあることにかわりありません。市当局は他の業種に関しては今後状況を確認し、支援を検討すると述べています。それはあまりにも遅すぎます。他の議員も同様の考えを持っており、市当局に対して幅広い業種への支援を求めていきます。

安全安心な飲食店営業活動支援事業が始まります

外出自粛による人流現象に加え、本年6月における飲食店約30店舗での感染確認やクラスター発生等により、来店及び売上の減少に直面する飲食店を対象に、長崎県の「ながさきコロナ対策飲食店認証制度」と連携し、市民が安心して利用できる飲食店とするために必要な活動等活用してもらうための「安全・安心な飲食店営業活動支援金」を支給するもの。

対象

感染防止対策を講じた上で、今後も営する意欲があり、下記の全てを満たす

業者

- 食品衛生法の許可を受け、年間を通じて常設店舗内で飲食を提供していること(イートイン、テイクアウトを除く)
- 市内に店舗を有する中小企業者・小規模企業者・個人事業主
- 暴力団員等が営む施設でないこと

支給額 1店舗当たり10万円

受付期間 8月～10月

申込要件

- ・ながさきコロナ対策飲食店認証制度の申請を行っていること
- 安全・安心に飲食店を利用できるよう、長崎県の「ながさきコロナ対策飲食店認証制度」の申請を行っていること。
- ・営業活動等の取組内容

詳しくは佐世保市役所観光商工労働課 (0956-24-1111) までお問い合わせください。